

国際業務の 窓辺から

CLAIR 経験者からの
メッセージ



シンガポール事務所での 知識や経験、人脈を活かして

長崎県文化観光国際部国際課国際企画班 係長 松田 利明

2015年4月から2年間、私はシンガポール事務所に勤務しました。その当時、シンガポールではシンガポール建国50周年（2015年）、日本・シンガポール外交関係樹立50周年（2016年）の記念の年であり、多くの記念イベントが催されましたが、多民族からなる国民の一体感を肌で感じることができたことは非常に幸運でしたし、シンガポール人と一緒に喜びを共有できたことは一生忘れられない思い出となっています。シンガポール事務所では、自治体の活動支援や国際会議の調整、観光展の参加、情報発信、各種調査など多岐にわたる分野の業務を担当させていただきました。特に、自治体の活動支援での知事や市長などを前にしたブリーフィングやアテンド業務などは稀有な経験であり、実務面での経験値を高める業務の1つでもありました。また2年間で、約700人の方と名刺交換をさせていただきましたが、多種多様な業界の方との意見交換は私にとって大きな刺激となりました。そして、シンガポールで培った人脈は今も私の貴重な財産となっています。

現在はシンガポール事務所の経験や人脈を活かし、東南アジア戦略に関する業務を担当しています。長崎県では歴史的なゆかりが深いベトナムを中心に、東南アジア各国のそれぞれの特性を踏まえながら、海外活力の取り込みに向けた取り組みを強化しています。そのため、東南アジアに対する取り組みの重要性は高くなってきており、他国との調整や要人対応などでシンガポール事務所時代の経験が大いに役立っています。また、シンガポールで大変お世話になったシンガポール長崎県人会の会



シンガポール長崎県人会

員の方々とは今でも密に連絡を取り合い、長崎県のシンガポールでの取り組みをサポートしていただいております。2017年度には、会員の方から現地の食



長崎県知事トップセールス（シンガポール）

品会社をご紹介いただき、その後のシンガポールへの長崎和牛の定期輸出につながりました。

このように、シンガポール事務所で培った知識や経験、人脈は現在の業務に直結しており、今後も職務に活かしていきたいと思っております。



飯倉公館活用対外発信事業
外務大臣および長崎県知事共催レセプション

プロフィール・ほか

- 所属：長崎県文化観光国際部国際課国際企画班 係長
- 業務内容：東南アジア戦略、海外向けPR・認知度向上など
- クレア時代の所属：2014年4月～2015年3月
東京本部 JET プログラム事業部調整課
2015年4月～2017年3月
シンガポール事務所 所長補佐